



2025年2月14日

各 位

会 社 名 リニューアブル・ジャパン株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 眞 邊 勝 仁
(コード番号：9522 東証グロース)
取 締 役
問 合 せ 先 常 務 執 行 役 員 池 田 栄 進
管 理 統 括 本 部 長
(TEL. 03-6670-6644)

営業外費用、特別利益及び特別損失並びに 法人税等調整額（益）の計上に関するお知らせ

当社は、2024年12月期連結累計期間（2024年1月1日～2024年12月31日）におきまして、下記、営業外費用、特別利益及び特別損失並びに法人税等調整額（益）を計上しましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外費用の金額及び発生の経緯

2024年12月期連結累計期間において、営業外費用として計2,514百万円を計上しました。主な要因としては、発電所開発及び購入や運転資金のための借入にかかる支払利息2,084百万円、支払手数料312百万円となります。

2. 特別利益及び特別損失の内容

2024年12月期連結累計期間において、特別利益として計1,689百万円を計上しました。主な要因としては、2024年11月14日開示済みの「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の通り、海外事業につきまして、スペイン王国における一時的な未曾有の売電価格の急落に加え、異常気象による天候不良の影響のため、発電所取得を見合わせたことにより海外事業の収益が剥落したことに起因し、その剥落した収益を補う事を目的として、第4四半期において、当社グループが保有する国内発電所を売却（持分売却）し、その結果、投資有価証券売却益として1,438百万円を計上しました。なお、先述のスペイン王国における売電価格は、現在は復調傾向にあります。

また、同連結累計期間において、特別損失として計644百万円を計上しました。主な要因としては先述の通り、スペイン王国における一時的な売電価格の急落及び異常気象に伴い、スペイン王国に在する当社海外連結子会社が保有する発電所を再評価いたしました。今後も電力需要が高まる予測がある一方で、海外情勢の不安定化による需要の減少が懸念される複雑な状況になる可能性を鑑み、保守的に再評価した結果、当社海外連結子会社におけるのれん全てを減損損失として300百万円計上することいたしました。

3. 法人税等調整額（益）の計上について

2024年12月期連結累計期間の業績及び今後の見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、2024年12月期において法人税等調整額（益）550百万円を計上しております。

4. 業績に与える影響

上記の営業外費用、特別利益及び特別損失並びに法人税等調整額（益）は、本日公表の「2024年12月期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以上